

うえすと老上

令和6年度を振り返り

老上西学区まちづくり協議会

今年度もまちづくり協議会の活動に対しまして、ご支援・ご協力を賜りありがとうございます
会長 伊庭 健治

私たちのまちづくり協議会は地域のふれあい、福祉の推進、防災、防犯、交通安全、青少年の健全育成事業などを通じて“まちづくり”に取り組んでおります。各種事業の実施にあたり、多くの皆様方のご協力をいただきながら、学区の皆様には事業を通じて共に楽しんでもらったことと思っております。



今年度より、老上学区との唯一の共催事業であった“ふれあいスポーツ大会”をそれぞれの学区において開催しました。今年は、阪神淡路の震災から30年の月日がたち、草津市の防災訓練を私たちの学区において皆様の協力のもと開催することが出来ましたが、改めて防災の大切さを痛感したところです。

次年度に向けた取り組みとして、「地域再生計画」として、帰帆島及び中間水路を地域の資源とした、具体的な将来のアイデアをまとめましたが、実現に向けて進めていきたいと思っております。また、検討を重ねて来た「有償ボランティア」の活動を次年度より実施する予定です。

多くの先人の方々が培われた様々な英知を基に、安全で安心して暮らせるまちづくりを目指し、努力して行きたいと考えておりますので、今後とも皆様のご協力とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

12月1日(日) 令和6年度 草津市総合防災訓練(老上西学区防災訓練)を実施しました

8:30 小学校に避難



トイレ設置訓練



救助訓練



自衛隊車両
乗車体験



まちづくりセンター
に学区災害対策本部
を設置しました



グラウンドに草津市
災害対策本部を設置

防災訓練には、
12町内会180名
一般参加者や関係
者を含め 300名
余りで訓練を実施
しました。



段ボールベッド組立訓練



炊き出し訓練

これからの予定とお知らせ

3月20日(木・祝)

9:00~13:00(予定)

健幸ウォーキング

まちづくりセンター~帰帆島

春から始める
健幸づくり
運動を日常の
習慣に!



4月25日(金)19:30~

老上西学区

まちづくり協議会

評議員会(総会)

4月22日(火)19:30~

老上西学区

社会福祉協議会 総会

やすらぎ学級
受講生募集

高齢者の仲間づくりや
生きがいづくりを目的
に、60歳以上の方を対
象に7年度も開講しま
す。講座とサークルに
参加できます。詳しく
は4月配布のチラシを
ご覧下さい。

びわ湖まもり隊

隊員募集中

自分たちの町は、
自分たちできれいにしよう。



お申込み
お問合せ

びわ湖まもり隊事務局
老上西まちづくりセンター内
☎077-565-1995

編集・発行

老上西学区まちづくり協議会
(老上西まちづくりセンター内)

〒525-0066 草津市矢橋町 526 番地 1 TEL:565-1995 FAX:565-2000

URL http://www.machikyou.jp/oikami_nishi/

E-mail: oinishi@machikyou.jp



老上西学区 1月31日現在
人口 8740人(-4)
世帯数 3481世帯(+2)
(令和6年10月31日との比較)

福祉のページ



老上西学区社会福祉協議会
会長 服部 勝義

令和6年度を振り返り

老上西学区社会福祉協議会として、地域の皆さまに寄り添い、助け合いの精神を大切に活動を進めてまいりました。本年の主な取り組みを振り返ります。

6月には、福祉施設「京都太陽の家」を視察しました。地域福祉の最前線で活躍する現場を学び、今後の学区福祉活動に生かすべく、多くの気づきを得る機会となりました。

また、年間を通しボランティアグループ「たすけ愛隊ママの手」への支援を通じて、地域内での支え合いの輪をさらに広げる活動を推進しました。

同時に子育て世帯の支援として、「子育てサロン」の運営支援を続け、多くの親子の交流や相談の場を提供しました。特に今年は、「おもちゃ図書館」を開設され新たなプログラムを試み、さらなる充実を図りました。

9月には、コロナ禍を乗り越え、フルバージョンでの「敬老会」を開催しました。地域の高齢者の皆さまが集い、楽しいひとときを共有する姿は、地域の絆を感じさせるものでした。

11月には、地域の高齢者が安心して暮らせるまちを目指し、「地域安心声掛け訓練」を新浜町内での開催を準備しましたが、当日台風崩れの温帯低気圧の影響で、荒天のため中止いたしました。来年度に同地区同内容で改めて開催いたします。

さらに、新たな取り組みとして「有償ボランティアの立上げ検討会」を毎月開催しました。令和7年度からの正式立ち上げに向けて、地域住民と共に意見を交換しながら、具体的な運営方法を模索してきました。この仕組みが、地域福祉活動の新たな柱となることを期待しています。

令和6年度も多くの方々のご支援とご協力のもと、さまざまな活動を展開することができました。来年も地域の皆さまとともに、より良いまちづくりを目指して邁進してまいります。



賛助会員加入のお礼

令和6年11月から12月に老上西学区内の企業の皆様に社協賛助会員の募集と協力をお願い致しました。

26社から合計165,000円賛助会費をいただきました。

また、思いやりの募金箱を設置しましたところ、多くのご協力をいただきました。

社会福祉活動の貴重な財源として大切に活用させていただきます。

医療福祉連続投稿

淡海小れあい病院 院長 平野 正満

『在宅看取りについて』

前回のコラムで死の迎え方は選択できないなどと私の考えを述べさせていただいた。これについては別の機会でお話するが、最近心温まる経験をさせていただいたので紹介したい。

最近の出来事である。患者さんは高齢の男性の方で肺炎が良くならないため、点滴と酸素投与で長期入院されていた。点滴だけでは体力の維持は難しく徐々に衰弱されていた。家族から主治医にお話しがあり、最後は自宅に帰りたい、本人もそれを希望しているとのことであった。いわゆる在宅看取りの申し出である。

要請があると病院はすぐに動き始める。ケアマネさんや訪問看護師さんに連絡を入れ、在宅酸素の機器の設置や点滴の準備などを整えていく。そして、訪問診療は先生の仕事ですからとの指示をいただき、一連の準備は完結するのである。

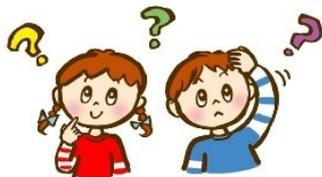
自宅に戻られたその日の午後、早速訪問させていただいた。冬の柔らかな光が差し込む明るい部屋のベッドで家族に囲まれながら寝ておられた。声をかけるとしっかりと目を開け反応されたが、下顎呼吸から死期が近いことを感じられた。そして、翌日の朝に静かにお亡くなりになった。前日と同様の穏やかな顔つきであった。

私たちは口頃から尊厳ある死とは？などよく口にしているが、最後は限られた期間であっても住み慣れた家で家族に見守られながら一生を終えたいものである。

死の迎え方もかく、死の受け入れ方は選択できることを示していただいた貴重な事例であった。



脳活トレーニング



問題:チラリ四字熟語

漢字が4個バラバラに並んでいますが、漢字の一部しか見えていません。それぞれの漢字を推測し、四字熟語になるよう並べ替えてください。リストにある10文字の漢字の内、8文字が使われています。

<リスト>・知・序・金・良・全・予・全・公・俗・能・



うえすと老上 こーんなひと

自主教室 自彊術は誰でもできる健康体操

じぎょうじゅうつ

代表 宇野 満寿美さん

私が自彊術と出会ったのは、七年前に腰の手術をした時です。退院したら想像以上に体力が落ちて思うように歩けなくなり、これではいけないと思つて入会しました。

運動の苦手な私にできるだろうかと不安でいっぱいでしたが土居先生をはじめ、教室の皆さんが温かく迎えてくれました。最初は先生のされる三十一の動作を覚えるのに必死でした。元来体の硬い私は屈伸だけでも一苦労。腕は上がらず膝は伸びず、腕立て伏せに至っては二・三回が関の山で、体力の無さを痛感しました。

周りの方々は苦も無くそれらの動作をこなしておられて、私もいつかあんなふうにできるのだろうか、と思つたものです。

それでも続けていくうちに、筋肉もつき体も柔らかくなつてきました。あれほど辛かった腰痛とも今は無縁です。

自彊術は全身の筋肉を動かし、リンパの流れを良くすると共に呼吸法を併せて行うものです。健康維持に最適です。

教室は私を含め高齢者の方が多くですが、いつも和気あいあいと楽しく体操しています。

私はこれから八〇歳を過ぎてても体の続く限り自彊術を続けたいと思つています。



毎週木曜日の午後から、まちづくりセンターにて

わくわくキッズ老上西



老上西小学校



一年の活動を終えて

こども実行委員長 佐藤 匠真(6年生)

一年の活動を終えて、僕は達成感があります。

一回目には流しそうめん、二回目には宿泊体験、三回目はオードブル、そして四回目は手巻き寿司でした。

どれも、みなさん楽しく活動できていたと思います。来年僕は参加することができないので、来年の委員長にバトンをたくします。こども実行委員長、そして委員会のみなさん、来年には今よりも盛り上げられるように、がんばってください。

令和6年度の子もたちの姿を振り返って

老上西小学校長 廣瀬 智彦

開校9年目の今年度は、児童629名でスタートし、様々な教育活動を行ってきました。1学期に行ったリレーフェスティバルや2学期に行った運動発表会は、コロナ禍前とは違った形で開催することとしました。これは体育科で学習している内容を保護者や地域の方にも見ていただくという思いで実施したもので、どちらも大いに盛り上がりました。

6年生では総合的な学習の時間を中心に実施している「ドリームプロジェクト」という学習を行っています。サッカー1級審判員や獣医、シェフなど、様々な仕事に携わっている方を招いて、その仕事に就いた理由やがんばってきたことなどを子どもたちに話していただき、それをもとに子どもたちが自分の夢や将来、その達成に向けて行っていくことなどを考えたり実践したりすることをねらいに取り組んでいます。

各学年とも保護者や地域の皆さまのご理解やご協力のもと、様々な取組が進められています。今後もよろしく願いいたします。

リレーフェスティバル

ドリームプロジェクト



運動発表会

卒業証書授与式
3月18日





まちの小さな美術館



長年お楽しみいただきました老西川柳は休刊させていただきます。

12月:アレンジフラワー・プリザーブドフラワー
四ノ坪町 福井 克江さん



生花や葉を特殊液に浸し水分を抜いて作られる。「プリザーブド」が浸透していない時期に「プリザーブドフラワー」と誤って呼ばれた事もあった。

1月:手作り小物 よし池町 上田 嘉代子さん



2月:つまみ細工 よし池町 上田 嘉代子さん



私の一文字

東新浜町:黒飛 好美さん

楽

嫌なニュースが多い毎日
今日一日を楽しかったと思える
前向きな行動が出来たらいいな
と思い「楽」を選びました。



老上中学校

「ダンス発表会」 1月20日
平成24年より必修となり、生涯にわたって豊かなスポーツライフの実現の一環にも位置付けられています。
今回の学年発表会に向けて、休み時間に個々のタブレット端末(学習者用端末)を使って練習をしている姿がたくさん見られました。
この日は、各クラスがこれまでに築いてきた団結力・チームワークを思う存分発揮して、笑顔いっぱいのパフォーマンスを披露することができました。
体育館では、各クラスの発表に対して大きな拍手がたくさん送られていました。

草津川

桜フェスタ

5.5.7

共催:老上西学区まちづくり協議会

令和七年 4月5日(土)10:30~15:00
雨天の場合は4月6日(日)

会場 **三角地公園**

音楽・食・緑のイベント
ライトアップ3/22~4/12まで

自作品を募集しています

まちの小さな美術館では、絵画・書画・陶芸・刺繍・切り絵・折り紙・竹細工・彫刻・創作小物・アクセサリ・人形・絵手紙・服飾・ホビーなどを広く募集しております。詳しくは老上西まちづくりセンターまでお問合せください。

ひびざっかん 唐突ですが、あなたは三つのベルを鳴らしていますか？

日々雑感 まずは喋るベルが一つ目、二つ目は食ベル、三つ目は調ベル。これで三つのベルになります。

一つ目のベルは高齢になると話す機会、話す人が限られてきて話すことが少なくなります。脳を活性化するために話すことの大切さを自覚しましょう。二つ目のベルは、生きることは食べる事。バランス良い食事がいかに大切かは周知の事です。三つ目のベルは、今やパソコンやスマホでも何事も安直に調べられますが、アナログで辞書を引いて調べる楽しさを知ることが良い勉強になります。要するに分からない事はそのままにしない事です。

あなたも三つのベルを鳴らしてみませんか。老化を食い止めるのは、あなた自身なのですよ。

木枯らしの吹く寒い日、暖かい部屋でポーっとこんなことを考えてみました。(TH)